（様式１）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都制度面の検討について |
| 日時 | 平成２８年５月１９日(木)　1３時１０分～1４時１０分 |
| 場所 | 中央大学駿河台記念館 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)佐々木特別顧問(職員等)副首都推進局企画担当課長代理、担当係長大阪府政策企画部企画室計画課副理事、計画課参事 |
| 論点 | ○　副首都制度面の検討について |
| 主な意見 | ○　いまの東京一極集中のままでは日本は成長しないので、大都市が成長を引っ張る必要がある。○　大阪の副首都化の推進にあたっては、大阪の中だけに留まらず国との関係も生じるので、国への働きかけも必要。○　基礎自治体が中核市並みの役割を果たせるよう、行政連携を推進するとともに、府の権限もおろしていくべき。 |
| 結論 | ○　顧問の意見をもとに、タスクフォースで検討を深めていく。 |
| 説明等資料 | 第３回副首都本部会議資料５－１　副首都の概念『副首都』の概念（現時点でのとりまとめ）「副首都・大阪」の確立に向けた取組（推進体制・当面の進め方）副首都制度面TF資料（案） |
| 関係部局（室課） | 政策企画部企画室計画課 |